

防災特別授業を受けて

1年2組 三村 正史

12月8日に、ほく達は、早大防災教育支

援会 WASEND の方々に、防災について

のことや、災害地のインドネシアに出前授業

した体験などを話していただきました。

また、地球の仕組みについて話してもらっ

た。地球は卵と似ており、地球は、ヒビの入

り卵であること、説明してもらった。地球を

身近にある卵で説明してもらい、本当に分か

りやすかった。

次に、インドネシアについて説明してもら

った。インドネシアも、日本と同じ地震多发

国であることにはおぼろしい。だから自ら学

ぶべき地震の知識と重ねて説明を聞けた。W

ASEND の方は、スマトラ沖地震により

甚大な被害に遭ったインドネシアに訪問し、

自然災害に対する知識と、正しい理解を伝え

た。内容は、地震・津波発生のメカニズム、

地震・津波から命を守るかとい

うことなかにある。教材については、アニメ
やホスラー等、言葉が通じなくとも、視覚的
訴えられるものを取り入れた。子供達は、身
を乗り出して、食い入るように見ていた。ワ
W.A.S.E.N.D.」の方の話を聞いていると、イ
ンドネシアの人口は、地震を体験し、地震の
おそろしさを実感した上で、もうこれ以上、
地震で沢山の死者を、出してはならないと、
強く願っているのだと、ぼくは思った。
その後に、スエトラ沖地震に遭い、な人と

か生き延びた人の話をしとてきた。話を聴
いて、改めて地震に対する知識の大切さを実感
した。

ワ.A.S.E.N.D.」の方の話を聞いていると
地震のおそろしさと、知識の大切さがよく分
かっ てきた。地震のこと、地震体験者の話、
インドネシアで感じたことなどを聞いてい
ると、自分も他人事ではないように思えてく
る。今日聞いたことを、しっかりとおぼえ、将
来自分に遭った時、地震でほかの人口が被害

した場合、ショップのスタッフが知識を生かしたい
と思う。また後世の人口は、地震のおそろし
さを伝えたいと思う。

「WASSEND」のみなさん、今日は、本
当にありがとうございました。